

新設分割に係る事後開示書面

(会社法第 811 条第 1 項および第 815 条第 3 項第 2 号
ならびに会社法施行規則第 209 条に基づく開示事項)

2025 年 7 月 1 日

富士通株式会社
1FINITY 株式会社

2025 年 7 月 1 日

新設分割に係る事後開示書面

川崎市中原区上小田中四丁目 1 番 1 号
富士通株式会社
代表取締役社長 時田 隆仁

川崎市中原区上小田中四丁目 1 番 1 号
1 F I N I T Y 株式会社
代表取締役社長 森林 正彰

富士通株式会社（以下「当社」という）は、2025 年 4 月 24 日付の新設分割計画書に基づき、当社が営むフォトニクスシステムおよびモバイルシステム等のネットワークプロダクトの研究・開発・設計・製造・販売・企画・保守・運用事業（以下、「本件事業」という）の権利義務を 1FINITY 株式会社（以下「新設会社」という）に承継させる新設分割（以下「本新設分割」という）を行いました。

本新設分割に関して当社および新設会社が会社法第 811 条第 1 項および第 815 条第 3 項第 2 号、会社法施行規則第 209 条に基づき開示すべき事項は、下記のとおりです。

記

1. 新設分割が効力を生じた日（会社法施行規則第 209 条第 1 号）

2025 年 7 月 1 日

2. 分割会社における法定手続の経過

(1) 新設分割の差止請求（会社法施行規則第 209 条第 2 号）

本新設分割は簡易分割（会社法第 805 条）に該当し、同第 805 条の 2 但書に定める場合に
あたるため、株主には差止請求権が認められません。

(2) 反対株主の株式買取請求（会社法施行規則第 209 条第 3 号）

本新設分割は簡易分割（会社法第 805 条）に該当し、同第 806 条の適用がありませんので、
反対株主の株式買取請求に関する手続は実施しておりません。

(3) 新株予約権買取請求（会社法施行規則第 209 条第 3 号）

当社には会社法第 808 条第 1 項第 2 号に定める新株予約権はありませんので、新株予約権
買取請求に関する手続は実施しておりません。

(4) 債権者保護手続（会社法施行規則第 209 条第 3 号）

会社法第 810 条第 2 項および第 3 項の規定に従い、2025 年 5 月 19 日付の官報において公
告するとともに同日から電子公告を行いました。所定の期間内に異議を述べた債権者は
ありませんでした。なお、不法行為によって生じた債務の債権者はおりませんので当該債
権者に対する各別の催告は行っておりません。

3. 本新設分割により新設会社が承継した重要な権利義務に関する事項（会社法施行規則第 209 条第 4 号）

新設会社は、新設分割計画書の定めるところにより、本件事業の権利義務を当社から承継いたしました。承継資産および負債の額（概算）は次のとおりです。

承継資産額 722 億円

承継負債額 31 億円

4. その他新設分割に関する重要な事項（会社法施行規則第 209 条第 5 号）

該当事項はありません。

以上